

2024 年 8 月 6 日

会員企業代表者 各位

一般社団法人日本自動車部品工業会
知的財産権部会 部会長
守田 耕一
(公印省略)

『IP ランドスケープ研修会 (入門編・実践編)』 開催のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当会事業にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

事業環境が厳しさを増す中、経営層は、迅速・的確に経営判断を行う必要があります。迅速・的確な経営判断には、客観的な裏付けが必要であり、公開情報である知財情報は経営判断に有益な情報の一つであることから、経営判断における知財情報の活用 (=IP ランドスケープ) がますます期待されています。

このような状況を鑑み、IP ランドスケープに関する研修会を開催いたします。IP ランドスケープを実施したいが上手くいっていない、IP ランドスケープスキルを向上させたい方々におすすめの研修です。以下実施概要等を参照の上、是非お申込みいただけますと幸いです。

敬具

記

1. 実施概要

形式：zoom によるオンライン講義および実習

費用：無料

定員：入門編 20 名、実践編 15 名 (原則 1 社 1 名まで)

講師：トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 (TTDC) 諸岡 隆信様

<入門編>

日時：9 月 17 日 (火) 13:00-15:00	講義①+実習①
9 月 18 日 (水) ~9 月 28 日 (金)	課題対応(各自)
9 月 30 日 (月)	課題提出
10 月 7 日 (月) 13:00-15:00	総括 (課題発表及び講評)

参加対象 (ご参考)：

- ・知財業務経験 3 年以上
- ・一般的な特許解析やパテントマップ (技術マップ) 作成の経験があるが、IP ランドスケープ (一般情報を参照した考察) の活用経験が無い方

<実践編>

日時：10 月 21 日 (月) 13:00-15:00	講義②+実習②
10 月 22 日 (火) ~11 月 1 日 (金)	課題対応(各自)
11 月 5 日 (火)	課題提出

11月11日(月) 13:00-15:00 総括(課題発表及び講評)

参加対象(ご参考):

- ・ 知財業務経験5年以上
- ・ 一般情報の入手、参照についての手法を学びたい方
- ・ 特許情報と一般情報の両者を参照して見解をまとめた経験を有する方
- ・ 2023年度開催の入門編既修者

※本研修は、入門編・実践編ともに講義—課題対応—総括すべてへの参加が必須です。

※ご提出いただいた課題内容は、総括の際に講師(もしくは参加者)から発表させていただく場合がございます。

詳細: https://www.japia.or.jp/topics_detail1/id=4010

申込: https://www.japia.or.jp/inquiry_detail99/

締め切り: 入門編 9/9(月)中、実践編: 10/11(金)中

ただし、定員に達した時点で締め切りとさせていただきます。

2. 研修内容

<入門編>

■講義①

IP ランドスケープに関する基礎知識からごく簡単な情報収集の方法までを広く説明します。

- ・ IP ランドスケープの基礎と現状
 - ー IP ランドスケープとは
 - ー IP ランドスケープとパテントマップの関係
- ・ 一般情報の収集
 - ー 企業情報の収集
 - ー 政策情報の収集

■実習①

ある事業領域に新規参入を検討するメーカーの担当者の立場で、特許情報を加味した場合の参入の可否や参入する場合の事業領域とその戦略についての検討を行います。

■課題対応

講義①および実習①終了後に、別の実習課題に取り組んでいただきます。この実習課題の主題は「ある産業分野における新規参入者の事業戦略、ビジネス戦略を考察すること」です。この実習課題を通して、IP ランドスケープにおいて必要となる一般情報の収集や特許情報を含めた収集情報の整理について学びます。本実習課題対応に係る質問は、メールベースで行っていただきます。

■総括(課題発表及び講評)

実習課題に対する検討結果および結果に至るまでの思考手順等を発表する場を設けます。他の研修参加者との着目点の違いを見つけ学びに繋げていただきます。発表者は講師から指名します。

発表された検討結果について講師が講評します。特に情報整理の手順の観点からの講評を中心とすることを予定しています。時間の関係で講義中に検討結果の発表がなかったものに対しても個別の講評を行います。この個別の講評についても同様の観点から行い、その内容をメールにてお知らせすることを予定しています。

<実践編>

■講義②

IP ランドスケープの知識をある程度有する方を対象に、一般情報収集ならびにその活用といった部分に重点を置きます。まず、特許庁による IP ランドスケープに関する定義と IP ランドスケープのイメージをごく簡単に振り返った後、一般情報収集及び活用についての説明を行います。

- ・ IP ランドスケープの基礎知識
 - IP ランドスケープとは（定義の確認）
- ・ 一般情報収集と活用
 - 企業情報
 - 統計情報
 - 政策情報

■実習②

ある技術領域で A 社と B 社の 2 社が競合する状況において、一般情報と特許情報とを組み合わせることによって、A 社のビジネスまたは技術開発の方向性についての見解を作成します。この実習を通して、一般情報を収集すること、収集した情報の中から必要な情報を参照すること、その情報を特許情報に加味して考えをまとめることを経験します。入門編よりもより深い考察を実施することを予定しています。

■課題対応

講義②および実習②終了後に課題に取り組んでいただきます。ある技術領域で 2 社が競合状況において、B 社のビジネスまたは技術開発の方向性についての見解を作成し、結果を取りまとめて提出頂きます。本課題対応に係る質問は、メールベースで行っていただきます。

■総括（課題発表及び講評）

提出された課題を講師が講評します。特に、一般情報の入手方法やそれをどのように活用したか、という観点から模範となる事例を共有するため、講師もしくは複数の参加者から検討結果を発表いただくことを予定しています。

※実習、及び、課題の事例は変更の可能性があります。事前にご了承ください。

問い合わせ：一般社団法人日本自動車部品工業会 国際部 土居 chizai@japia.or.jp

以上